



平成29年11月28日

午前・後10時22分受領

平成29年11月28日

南山城村議会議長 廣尾正男 様

南山城村議會議員 北久保浩司 様

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 台風21号被害状況と災害復旧等について	10月21日から同月23日にかけて、台風21号は、南山城村に、ここ近年にない災害となりました。 ①被害の把握と復旧は、どの様に進めているのか ②村には、お年寄りも多く、こうした弱者被害の救済は、どの様にしているのか。	村長
2. 「道の駅」の防災機能の向上について	総務省は「道の駅」の防災機能について、大災害の教訓をいかした防災機能が図られない事を明かすと「道の駅」における改善を促すように通知したと有るか。 ①「道の駅お茶の京都みどりやまの村」では、どのようになっているのか。 ②「道の駅お茶の京都みどりやまの村」の事業継続計画(BCP)はできているのか。 ③あらゆる災害を想定して、訓練などはしているのか。	村長

(注) 1質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 150 ページ参照)

2質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 「道の駅」の今後の集客施策について、又、観光の取り組みについて	①今年4月にオープンした「道の駅」だが、来館者数は現在20万人を超え、売上額も約2億円超えているようです。一年目は話題性もあり、順調に推移したと考えますが、その一方で値段が高い野菜類の品数が少ない、お茶の揃えが悪い、従業員に元気がない(接客)等の声も聞かれます。お茶の京都のタケノコイベントも終了し、来年度(20年)が非常にになると私は考え、運営そのものは株式会社南山城が主体が、そのオーナーとして次年度からの「道の駅」の運営についてどのようにお考えか。 ②日本のCTDPにおける産業比率は、自動車関連業界が約9%、建設業界が約5%と言われ、観光関連産業においては実はこれら9業界とほぼ同じ程度のCTDPを占めています。しかも自動車業界や建設業界と比較するとほとんどが中小企業であり、国のクールジャパン施策や2020年開催の東京オリンピック、2021年開催の関西ワールドマスターズゲーム、大阪万博開催に向けて取り組みなども考え、村として、観光課を新設し、取り組むべきではないでしょうか。	村長